



2026 図書だより 2月号



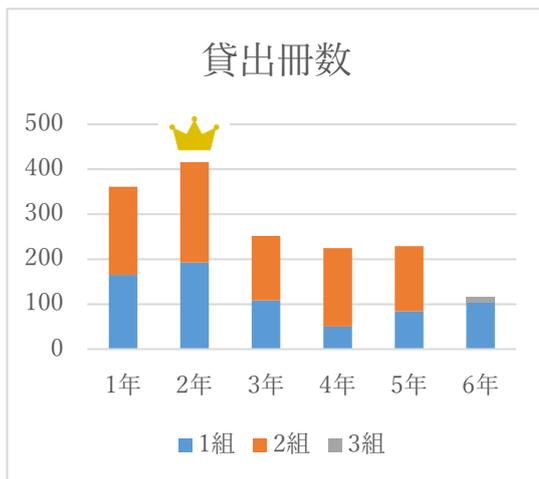
ふゆ ー 冬から 春へ、2月の図書室ー

寒い日が続いていますが、暦の上では春が近づいてきました。冷たい空気の中にも、少しずつ春の気配を感じる季節ですね。

図書室では、この時期に合わせて節分のお話や冬の行事にまつわる本、雪や寒さをテーマにした絵本や物語がたくさんそろっています。鬼が出てくる楽しいお話、読んでいるうちに心があたたかくなる物語、寒い日でもわくわくしながら読める本がいっぱいです。

2月の空気を感じながら、あなたにとっての「特別な一冊」を見つけてみてください。

1月の貸出ランキング



1月の1位は 2年生で416冊でした！また、クラス別では2-2が223冊で1番多く借りていました。

1月はとくに1・2年生がたくさん本を借りていました。図書室の利用の仕方も、最初と比べてとてもよくなっています。

2月はどの学年、クラスが1位になるのでしょうか？

友だち、先生を誘ってぜひ図書室に来てください！

2月22日は「猫の日」

2月22日は、「にゃん・にゃん・にゃん」という語呂合わせから「ねこの日」とよばれています。ねこは、えほんや物語、調べる本など、いろいろな本に登場する人気者です。お話の中では、人のことばを話したり、ふしぎな力をもっていたり、ときには大切なことを教えてくれることもあります。

図書室には、ぼうけんするねこ、なぞをとくねこ、やさしい心をもったねこが出てくる本がたくさんあります。ねこの目線でえがかれたお話や、ねこのひみつがわかる本を読むと、新しい発見があるかもしれません。

ねこの日をきっかけに、ねこが出てくる本を手にとって、いつもとはちがう1冊との出会いを楽しんでみましょう。



こんげつ ほん しょうかい 今月おすすめの本の紹介



『おにたのぼうし』

おにたのぼうしは、ひとりぼっちのちい小さなおに鬼のおはなしです。いつもくろ黒いぼうしをかぶって、ひと人に見つからないようにくらしています。あるゆき雪の夜、よる女の子のおんな家でこ出会った、いえ思いやりのあるあやさしい人。

よ読めば、よさやさしさやとも友だちをおも思うき気持ちのき大切さにき気づく一冊です。



『はるをさがしに』

まださむ寒い2月。雪やかぜ冷たい風の中なかでも、すこ少しずつ春のはる気配をけはい感じるかんことがふゆできる冬おの終はるわりから春のはじまりをみ見つけるおはなし話です。そと外に出でて、くさ草やはな花、とり鳥のこゑ声など、はる春のきざ兆しをさが探してみましよう。

しぜん自然のちい小さなへん変化をみ見つけるよろこ喜びがあじ味わえる一冊です。

ねんせいおやこどくしょ ひ 1・4年生親子読書の日

がつまつ1月末に1・4年生は親子読書の日がありました。おうちの人といっしょにほん本をよ読む時間じかんはどうでしたか？ていしゆつ提出してもらったプリントから、いくつかかんそう感想をしょうかい紹介します。

●こ子どものかんそう感想 ◎ひとおうちの人のかんそう感想

・「かさのえんそく」

●なかあめがふる中、かさかさたちがビスケットビスケットをたべるのがたのしかたねんった。(1年)

◎あめかさにとって雨の日は、たの楽しいえんそく遠足になるんだね！

・「もりのピザ屋さん」

●なかなかまとつつくるピザがおいいしそう。(1年)

◎ピザがむじ無事完成し、た食べているもりのみんなみんなのえが笑顔がステキステキでした。

・「たいせつな伝記 手塚治虫」

●い医師免許もとれるほどあたま頭がいいいいのに、まんが漫画家にななったことにびびっくりしました。

じぼくも自分自分が好き好きなことをみ見つけてがんばらうとおも思いました。(4年)

◎じ自分の好き好きなことへのしゆ集中り力を見習ってほしいおもと思います。

・「雪わたり」

●はなし話のさい最後にきつキツネをしん信じてきびきびだんごをた食べるば場面かんにかん感動ししました。(4年)

◎ひと人であつつてもどう動物であつつても、おたおたがいいにしん信じあうことはととてもす素敵なことですね。